

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名     |    | 公表日                                                                                                                                      |    |     |                                                                                                            |                                                                                                |
|----------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
|          |    | 年                                                                                                                                        | 月  | 日   |                                                                                                            |                                                                                                |
|          |    | チェック項目                                                                                                                                   | はい | いいえ | 工夫している点                                                                                                    | 課題や改善すべき点                                                                                      |
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                             | 5  |     | ・4月からは2階を活用し、スペースの確保。<br>・定期的に環境の見直し<br>・1階と2階でフロアを分けて過ごすなど、配慮されている。                                       |                                                                                                |
|          | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。                                                                                                          | 4  |     |                                                                                                            |                                                                                                |
|          | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                    | 3  | 2   | ・完全バリアフリー化が難しい（建物上、階段があるため）<br>・職員で環境の見直しを定期的に行っている。                                                       | ・視覚的な配慮はさらに改善できるのではないかとと思う。                                                                    |
|          | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                    | 4  | 1   | ・職員でアイデアを出しあい、よりよい環境へと変わっていると思う。                                                                           | ・時々、おもちゃケース、ままごとキッチンにほこりがたまっていることがあるので、こまめに掃除する。（テラスを含め）<br>・子供の空間は整理されてきたので、次は大人の環境も整理していきたい。 |
|          | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                               | 5  |     | ・ソファ（クッション）等もあり、くつろげる部屋が設置されている。                                                                           |                                                                                                |
| 業務改善     | 6  | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。                                                                                          | 5  |     | ・朝礼、職員会議、支援会議を行い、現状把握に努め、目標の確認ができている。                                                                      |                                                                                                |
|          | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                     | 5  |     | ・アンケート結果を踏まえ改善できるところを探している。                                                                                |                                                                                                |
|          | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                   | 5  |     | ・朝礼、職員会議、支援会議で振り返りを行っている。                                                                                  |                                                                                                |
|          | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                         | 3  | 2   |                                                                                                            |                                                                                                |
|          | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                        | 5  |     | ・月に一度、各テーマについて研修を開いている。                                                                                    |                                                                                                |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                  | 5  |     | ・ハグを通じて伝えている。                                                                                              |                                                                                                |
|          | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。                                                                       | 5  |     | ・原案、修正、評価、フィードバック、面談を行い取り組んでいる。<br>・児発官がたてた計画を全員で見確認し、意見をだしあい改善、修正できるのはとてもいいと思う。自分とは違う視点をもった人の意見も聞けて勉強になる。 |                                                                                                |
|          | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                         | 5  |     | ・なるべく全員が確認し、それぞれ意見を出し合っている。                                                                                |                                                                                                |
|          | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                      | 5  |     | ・朝礼時に確認している。<br>・月に1度にはなってしまうが、進捗状況をまとめている。                                                                |                                                                                                |
|          | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                      | 4  | 1   | ・朝礼、職員会議で取り組んでいる。                                                                                          |                                                                                                |
|          | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5  |     | ・ディでの様子を踏まえて、保護者との面談で支援目標を設定している                                                                           |                                                                                                |
|          | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                   | 5  |     | ・職員会議で月の予定、プログラムの内容を確認している。<br>・毎月会議で意見を出し合い決定がなされている。                                                     |                                                                                                |

|              |    |                                                                                                            |   |   |                                                                                                      |  |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 供            | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                                   | 5 |   | ・各曜日に均等に振り分けて取り組んでいる。<br>・職員で活動プログラムの見直しをしながら段階を上げるなど意見を出し合っている                                      |  |
|              | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。                                                      | 5 |   |                                                                                                      |  |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                                            | 4 | 1 | ・朝礼での確認                                                                                              |  |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                                                     | 4 | 1 | ・業務日誌にその日のことをまとめているが、個別にしかできていない<br>・当日にできない場合も多いが、翌日の朝の打ち合わせで、振り返り気づいた点などの報告を必ず行っている。記録をしっかりと残している。 |  |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                                                     | 4 | 1 | ・今後、自分なりにその日の出来事、様子等をノートに記録していきたい。                                                                   |  |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                                                          | 5 |   |                                                                                                      |  |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                                   | 5 |   |                                                                                                      |  |
|              | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                                 | 4 | 1 | ・園への訪問、見学等は積極的に行えている。                                                                                |  |
|              | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 5 |   | ・市が開催している研修に参加                                                                                       |  |
|              | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                                                     | 3 | 1 |                                                                                                      |  |
|              | 28 | (28～30は、センターのみ回答)                                                                                          |   |   |                                                                                                      |  |
|              |    | 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。                                                 |   |   |                                                                                                      |  |
|              | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。                                                         |   |   |                                                                                                      |  |
|              | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。                                                                  |   |   |                                                                                                      |  |
|              | 31 | (31は、事業所のみ回答)                                                                                              |   |   |                                                                                                      |  |
|              |    | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。                                                       | 1 | 4 |                                                                                                      |  |
|              | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。                                                                | 2 | 3 |                                                                                                      |  |
|              | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                                           | 5 |   |                                                                                                      |  |
|              | 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。                               | 1 | 4 | ・必要な時に面談を行い、現状を確認している。<br>・HUGを通して毎日の子供の様子、成長・課題について保護者に伝えている。                                       |  |
|              | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                                                       | 4 |   |                                                                                                      |  |
|              | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。                             | 4 |   | ・可能な限り、対面での面談を行っている。                                                                                 |  |

|          |    |                                                                                            |   |   |                                              |                                             |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|----------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。                                         | 5 |   |                                              |                                             |
|          | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                         | 5 |   | ・送迎時に相談対応している。<br>・必要であれば、事務所での面談・電話で対応      |                                             |
|          | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 |   | 5 |                                              | ・理想としては、保護者同士意見交換、情報交換ができる場を年1回程度であってもいいと思う |
|          | 40 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。               | 5 |   |                                              |                                             |
|          | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 4 |   | ・HUGを通じて、情報を伝えている。                           |                                             |
|          | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | 5 |   |                                              |                                             |
|          | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | 5 |   | ・意思や思いが偏らないように、職員間の連携、話し合いを行っている。            |                                             |
|          | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      | 1 | 4 |                                              |                                             |
| 非常時等の対応  | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 4 | 1 |                                              |                                             |
|          | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 3 | 1 | ・月に1度、テーマを決めて訓練を実施している。                      | ・以前、研修は受けたが、実際どのように動くか訓練ができていないので不安。        |
|          | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | 4 | 1 |                                              | ・普段の生活の中で忘れがちなので、年に一度でも振り返りの機会があってもいいかも     |
|          | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     | 4 | 1 |                                              |                                             |
|          | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 4 |   |                                              |                                             |
|          | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 4 |   |                                              |                                             |
|          | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | 5 |   | ・ヒヤリハットをもとに、危険な箇所はすぐに対応しているので、子供たちの安全を守れている。 |                                             |
|          | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | 5 |   |                                              |                                             |
|          | 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。               | 3 | 1 |                                              |                                             |